

プログラム

3月22日(金)

第1会場 (3F 国際会議室)

8:25~8:30 **開会の辞**
五谷 寛之 (大阪掖済会病院 / 静岡理工科大学手外科微小外科領域先端医工学講座)

8:30~9:30 **招聘講演**
座長: 柿木 良介 (近畿大学医学部 整形外科)

1-IL-1 Orthoplastic approach in limbs reconstruction 37
Alexandru V. Georgescu (University of Medicine Iuliu Hațieganu)

9:30~10:30 **教育講演1**
座長: 高松 聖仁 (淀川キリスト教病院)

1-EL-1 四肢再建における創外固定の臨床応用 -37年の経験 52
藤 哲 (なかざわスポーツクリニック)

10:30~10:50 **総会**

温故創新セミナー1
10:50~11:50 共催: 株式会社ニュークリップテクニクスジャパン
座長: 五谷 寛之 (大阪掖済会病院 手外科外傷マイクロサージャリーセンター)

1-OSS-1 手関節鏡で視た橈骨遠位端骨折の病態と治療 65
安部 幸雄 (山口県済生会下関総合病院)

ワンポイントレクチャー
12:00~12:20 座長: 矢島 弘嗣 (市立奈良病院 四肢外傷センター)

1-OPL-1 手指再建法としての骨延長術—33年 Follow 症例より— 61
田中 寿一 (神戸大山病院 整形外科 / 手外科・スポーツ傷害治療センター)

温故創新セミナー2

12:40~13:40 共催：三鷹光器株式会社
座長：五谷 寛之（大阪掖済会病院 手外科外傷マイクロサージャリーセンター）

- 1-OSS-2 腕神経叢損傷の治療の現況 66
服部 泰典（小郡第一総合病院 整形外科）

特別講演

13:50~14:50
座長：五谷 寛之（大阪掖済会病院 手外科外傷マイクロサージャリーセンター）

- 1-SL-1 新型コロナウイルス感染症から学んだこと
一次の感染症に備える 40
二木 芳人（昭和大学医学部 内科学講座 臨床感染症学部門）

特別企画1

15:00~16:00 温故創新：日本創外固定・骨延長学会から日本四肢再建・
創外固定学会へ
座長：田中 康仁（奈良県立医科大学 整形外科）
竹中 信之（福島県立医科大学 外傷学講座）

- 1-SP-1 日本四肢再建創外固定学会の温故創新の役割 41
岡崎 裕司（新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター）
- 1-SP-2 片側支柱型創外固定器「Orthofix」と共に歩んだ骨延長の
34年 42
白濱 正博（医療法人社団慶仁会 川崎病院）
- 1-SP-3 小児を含めた難治性疾患に対する創外固定器を用いた四肢・
関節再建経験 43
金 郁喆（宇治武田病院 小児運動器・イリザロフセンター）
- 1-SP-4 日本創外固定研究会から日本四肢再建・創外固定学会へ 44
松下 隆（新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター）

シンポジウム

16:10~17:10 骨軟部腫瘍分野における四肢再建に関するシンポジウム
座長：土屋 弘行（横浜栄共済病院）

- 1-1-01 骨・軟部腫瘍切除後の四肢再建術：マイクロサージャリーに
よる一期的再建術の有用性 58
伊原公一郎（国立病院機構関門医療センター 整形外科）

- 1-1-02 整形外科内での腫瘍班とチーム医療による四肢悪性腫瘍
切除後再建…………… 59
岡田 充弘（大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科学）
- 1-1-03 骨腫瘍に対する骨延長による再建 …………… 60
松原 秀憲（金沢大学附属病院 整形外科）

特別企画2

17:20~17:50 マンガ「テノゲカ」を用いた広報活動
座長：山本美知郎（名古屋大学 人間拡張・手の外科学）

- 1-SP-5 漫画テノゲカからみた四肢再建の未来…………… 45
市原 理司（順天堂大学医学部附属浦安病院 整形外科・外傷再建センター）

第2会場（4F 401+402）

ベストケース・ベストセーブ1

8:30~9:30 ハイリスク症例における四肢再建
座長：工藤 俊哉（新百合ヶ丘総合病院外傷再建センター）

- 1-2-01 トータル・リコンストラクション！…………… 73
工藤 俊哉（新百合ヶ丘総合病院外傷再建センター）
- 1-2-02 下腿開放骨折 Gustillo III C に対して Ilizarov 創外固定を
用いて治療した1例…………… 74
笠原 知樹（済生会宇都宮病院）
- 1-2-03 脚短縮を伴う化膿性足関節炎に髓内釘併用マスケレ法と
脚延長術を行なった一症例…………… 75
佐々木 源（帝京大学医学部附属病院 外傷センター）
- 1-2-04 脛骨化膿性骨髓炎に対する創外固定器を併用した遊離血管柄付
骨移植術による治療成績…………… 76
池口 良輔（京都大学 整形外科）
- 1-2-05 特殊外固定を用いた外傷及び感染による巨大骨欠損に対する
多段骨切り併用骨輸送法治療…………… 77
Yusufu Aihemaitijiang（新疆医科大学第一附属医院）

ベストケース・ベストセーブ2

9:30~10:30 上肢再建における難治例①

座長：村田 景一（市立奈良病院 四肢外傷センター）

- 1-2-06 手・上肢における重度外傷の再建 78
村田 景一（市立奈良病院 四肢外傷センター）
- 1-2-07 チーム一丸となって救済した両手切断の1例 79
高宮 章裕（関東労災病院 整形外科（手の外科））
- 1-2-08 肘関節切断に対してヒンジ付創外固定と広背筋移行による
肘屈曲再建を行なった一例 80
宮岡 俊輔（信州大学 整形外科）
- 1-2-09 筋肉移植術による上腕切断再接着後の機能再建 81
坂本 相哲（JA 山口厚生連 小郡第一総合病院 整形外科）
- 1-2-10 創外固定による骨延長と手指再建を要した若年女性の手指
デグロービング切断症例 82
楠原 廣久（近畿大学医学部 形成外科）

ベストケース・ベストセーブ3

10:50~12:00 上肢再建における難治例②

座長：池口 良輔（京都大学医学部附属病院 整形外科リハビリテーション科）

- 1-2-11 上肢軟部組織欠損に対する前外側大腿皮弁 83
池口 良輔（京都大学整形外科 リハビリテーション科）
- 1-2-12 Martin-Gruber 吻合と考えられた高位尺骨神経断裂、
低位正中神経断裂の1例 84
松山 善之（東京都立墨東病院 高度救命救急センター）
- 1-2-13 骨欠損を伴う内軟骨腫再発症例に対し、指用創外固定術が
奏功した1例 85
水島 秀幸（名古屋徳洲会病院 整形外科 手外科・マイクロサージャリーセンター）
- 1-2-14 前腕らせん状切断に対して短縮・再接着後に
骨延長を行った1例 86
鍛冶 大祐（市立奈良病院 四肢外傷センター）
- 1-2-15 遊離・有茎皮弁とIlizarov 指用創外固定器で治療した手部
完全デグロービング損傷の一例 87
林 洸太（JA 山口厚生連 小郡第一総合病院）

- 1-2-16 腸脛靭帯付き腸骨移植で再建した wind swept elbow の一例…………… 88
米田 晋 (琉球大学 整形外科)

12:20~12:40 海外ビデオ講演

- 1-V-1 Vascularized Fibular Free Flap for Tibial Defect Reconstruction
Thepparat Kanchanathepsak
(Department of Orthopaedics Faculty of Medicine Ramathibodi Hospital, Mahidol University)
- 1-V-2 Minimally Invasive Fibula Graft Harvesting Technique in Adult
Chinnakart Boonyassirikool
(Department of Orthopaedics Faculty of Medicine, Thammasat University)

ベストケース・ベストセーブ4

12:40~13:40 下肢再建における難治例
座長：野坂 光司 (秋田大学 整形外科)

- 1-2-17 熱傷瘢痕による重度膝関節脱臼をヘキサポッド型創外固定で再建した1例…………… 89
野坂 光司 (秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系 整形外科学講座)
- 1-2-18 複数回の軟部再建と骨再建でサルベージした Gustilo3C 下腿開放骨折の1例…………… 90
小川 高志 (湘南鎌倉総合病院 外傷センター)
- 1-2-19 下腿骨骨折に対してエンダー釘とリング式創外固定器を併用した2例…………… 91
堀江 直行 (京都府立医科大学大学院 運動器機能再生外科 (整形外科))
- 1-2-20 イリザロフ法を用いて下肢機能を再建した下腿完全切断の一例…………… 92
杉田 淳 (堺市立総合医療センター 整形外科)
- 1-2-21 脛骨慢性骨髓炎に対し骨付き SCIP Perforator-to-Perforator flap で再建した1例…………… 93
今井 洋文 (広島大学病院 国際リンパ浮腫治療センター)

ベストケース・ベストセーブ5

15:00~16:30

小児・先天性疾患における四肢再建

座長：江口 佳孝（国立成育医療研究センター 整形外科）

門司 順一（松田整形外科記念病院）

- 1-2-22 バイオサイコソーシャルな観点から小児創外固定治療を
継続するための工夫 94
江口 佳孝（国立成育医療研究センター 整形外科）
- 1-2-23 小児例に対する四肢再建術の経験のまとめ 95
門司 順一（松田整形外科記念病院）
- 1-2-24 10回の手術加療が行われるも偽関節・変形が残存する先天性
脛骨偽関節症に対して創外固定を用いた変形矯正・
プレートコンバージョンで治療した1例 96
松原 秀憲（金沢大学附属病院）
- 1-2-25 術後20年以上経過観察した小児の多数指切断
再接着術の1例 97
服部 泰典（JA 山口厚生連 小郡第一総合病院 整形外科）
- 1-2-26 南国少女の母趾再建 98
加藤 基（岡山大学病院 形成再建外科）
- 1-2-27 開放性脛骨骨端線損傷後の下腿短縮変形に対し、イリザロフ
法で矯正延長術を行った一例 99
杉田 淳（堺市立総合医療センター 整形外科）
- 1-2-28 上腕延長および大腿延長において早期骨癒合を来した軟骨無形
成症の1例 100
宗圓 充（滋賀県立小児保健医療センター）
- 1-2-29 イリザロフミニ創外固定器を用いた指骨延長術により把持機能
向上を得た短合指症の1例 101
林 淳一郎（大阪医科薬科大学 救急医学部教室）

ベストケース・ベストセーブ6

16:35~18:05

足・足関節における四肢再建

座長：寺本 司（福島県立医科大学 外傷学講座）

- 1-2-30 足、足関節における四肢再建 102
寺本 司（福島県立医科大学 外傷学講座、総合南東北病院 外傷センター）

1-2-31	術中に創外固定を使用した、内側楔状骨単独骨折の治療経験 — 1 例報告 —	103
	佐藤 俊介 (福島県立医科大学医学部 整形外科学講座)	
1-2-32	症例報告：脛骨天蓋関節面骨欠損を伴う開放性 pilon 骨折の 関節温存術後 8 年経過	104
	原田 将太 (福島県立医科大学 外傷学講座 / 総合南東北病院 外傷センター)	
1-2-33	距骨全摘後に、脛骨 Bone transport 法を併用して足関節 固定術を行った一例	105
	荒川 郷彦 (帝京大学医学部附属病院 整形外科学講座 / 外傷センター)	
1-2-34	ワイヤーテクニックを用いて閉鎖的に腓骨を修復した 重症足関節外傷の 2 例	106
	高橋 翼 (埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター)	
1-2-35	踵骨骨折術後偽関節に対し TSF 創外固定器による 偽関節手術を施行した一例	107
	村上 悠人 (昭和大学藤が丘病院 整形外科)	
1-2-36	踵骨骨折変形治癒に対し骨切りと局所骨移植で Distraction arthrodesis を行なった 1 例	108
	引地 俊文 (横浜栄共済病院 整形外科)	
1-2-37	足関節骨髄炎に対して血管柄付き腓骨移植と創外固定により 足関節固定術を行った 1 例	109
	服部 泰典 (JA 山口厚生連 小郡第一総合病院 整形外科)	

第 3 会場 (4F 403)

一般演題 1

8 : 30 ~ 9 : 00

組織欠損・マイクロ下肢

座長：棚橋 宏行 (岐阜県総合医療センター 整形外科)

河村 健二 (奈良県立医科大学 玉井進記念四肢外傷センター)

1-3-01	膝関節前面の皮膚欠損創に対して逆行性前外側大腿皮弁に より再建した 1 例	159
	亀倉 暁 (独立行政法人 労働者健康安全機構 関東労災病院)	
1-3-02	膝周囲皮膚軟部組織欠損に対する腓腹筋弁移行術と創外固定を 用いた関節固定術	160
	下江 隆司 (和歌山県立医科大学 整形外科学講座)	

- 1-3-03 遊離皮弁を用いて高位切断を回避しえた外傷性および廃用性筋萎縮による下腿切断の1例 161
 渡邊 輝 (岸和田徳洲会病院 形成外科)

主題
先天性疾患

9:10~10:30
 座長：藤井 宏真 (奈良県立医科大学附属病院)
 鬼頭 浩史 (あいち小児保健医療総合センター)

- 1-3-04 前腕延長術後に生じた外反手を創外固定により矯正した橈側列形成不全症の1例 141
 原 章 (順天堂大学浦安病院)

- 1-3-05 アペール症候群における母指短縮変形に対する創外固定併用治療の試み 142
 田村 太資 (大阪母子医療センター リハビリテーション科)

- 1-3-06 当院における軟骨無形成症および低形成症に対する脚延長中の早期骨癒合発生について 143
 宗圓 充 (滋賀県立小児保健医療センター)

- 1-3-07 創外固定単独による加療を行った骨形成不全症小児大腿骨幹部骨折の1例 144
 津田 貴史 (愛媛大学大学院 医学系研究科 整形外科学)

- 1-3-08 後内方型先天性下腿弯曲症による下肢変形に対する変形矯正 145
 粟津 敏貴 (宇治武田病院 小児運動器・イリザロフセンター)

- 1-3-09 先天性多発性関節拘縮症の両内反尖足をHexapod創外固定器で緩徐矯正した1例 146
 小林 高弘 (筑波大学附属病院 整形外科)

- 1-3-10 単支柱型創外固定器による骨延長の合併症 147
 杉田 健 (佐賀整肢学園こども発達医療センター)

一般演題2
基礎

10:50~11:30
 座長：佐々木康介 (白庭病院 整形外科)
 片岡 浩之 (関西医科大学附属病院整形外科)

- 1-3-11 手指PIP関節の形状と運動軌跡を考慮した創外固定器の開発 162
 土屋 高志 (福井工業大学工学部)

- 1-3-12 低温大気圧プラズマを用いた難治性骨折骨癒合促進効果の検討 163
齊藤 公亮 (大阪公立大学 整形外科)
- 1-3-13 骨折治癒度評価に向けた手指環状多電極インピーダンストモグラフィ法用システム開発 164
村上 裕二 (静岡理工科大学 電気電子工学科)
- 1-3-14 創外固定 PIN 刺入部観察のための独自分類の有効性の検討 165
松浦 唯奈 (岐阜県総合医療センター 看護部)

主題
手指

15:00~16:15
座長：佐藤 和毅 (慶應義塾大学医学部 整形外科教室)
坂本 相哲 (JA 山口厚生連小郡第一総合病院 整形外科)

- 1-3-15 肋骨肋軟骨移植による指関節再建術 148
佐藤 和毅 (慶應義塾大学医学部スポーツ医学総合センター)
- 1-3-16 感染後の PIP 関節強直に対し distraction arthrolysis と肋軟骨移植を二期的に行った 1 例 149
横田 淳司 (大阪医科薬科大学 整形外科)
- 1-3-17 若年者 PIP 関節内骨折に対して Global Hinge Fixator を使用した一例 150
岡本幸太郎 (大阪掖済会病院 整形外科 手外科・外傷マイクロサージャリーセンター)
- 1-3-18 陳旧性 DIP・PIP 関節同時背側脱臼に対して Ilizarov Mini-Fixator で治療した 1 例 151
宇佐美 聡 (東京手の外科・スポーツ医学研究所 高月整形外科病院)
- 1-3-19 PIP 関節開放性脱臼後の拘縮に対して創外固定で関節授動を施行した 2 例 152
八木 寛久 (大阪掖済会病院 整形外科)
- 1-3-20 指用イリザロフ創外固定器を活用した PIP 関節内開放性粉碎骨折の 1 例 153
木戸 勇介 (和歌山県立医科大学 整形外科科学講座、貴志川リハビリテーション病院)

一般演題 3
手指

16:20~17:10
座長：横田 淳司 (大阪医科薬科大学 整形外科教室)
白井 久也 (医療法人美杉会佐藤病院)

1-3-21	指用イリザロフ創外固定を用いた PIP 関節内骨折の 治療経験	166
	佐々木康介 (白庭病院 整形外科)	
1-3-22	ローラー損傷による PIP 関節拘縮に対して指用イリザロフ 創外固定が有用であった一例	167
	佐々木康介 (白庭病院 整形外科)	
1-3-23	母指基節骨 MP 関節内粉碎骨折における Pins and Rubbers Traction System での治療経験	168
	坂本 相哲 (JA 山口厚生連 小郡第一総合病院)	
1-3-24	『Kinematic Reduction』に必要な新しい創外固定	169
	深澤 克康 (関東労災病院)	
1-3-25	多数指中手骨骨折に対する注射筒を用いた創外固定の 1 例 ...	170
	白井 久也 (美杉会佐藤病院 整形外科)	

一般演題4

17:15~17:45

上肢

座長：寺浦 英俊 (東住吉森本病院 整形外科)

金城 養典 (清恵会病院整形外科 手外科マイクロサージャリーセンター)

1-3-26	上腕骨遠位部から前腕近位部損傷に対する一時的創外固定の 治療成績と合併症	171
	澤田 啓 (清恵会病院 整形外科)	
1-3-27	上腕骨遠位端関節内粉碎骨折の再建	172
	寺浦 英俊 (東住吉森本病院 整形外科)	
1-3-28	高齢者上腕骨遠位部骨折に対する創外固定治療 -2 例報告 -	173
	尾藤 博信 (聖隷三方原病院 整形外科)	